

あとがき

最近つとに慢性腎臓病(CKD)が目を引きまします。腎臓は多量の血液が流れ高圧の負荷を受ける臓器であり、濾過、再吸収装置であるがゆえに、多くの自己成分、異物が容易に沈着し持続的な炎症が引き起こされます。基礎疾患では何といっても糖尿病腎症で40%を占め、IgA腎症など慢性糸球体腎炎が20%、基礎疾患が不明なものも少なくありません。平均寿命の伸びたこともあり末期腎不全に至るケースが増え続け、透析治療中の患者は今や30万人を超え、毎年3万人以上に新たな透析導入が行われており、国家経済、医療福祉サービスのうえからも大きな重荷となってきています。ただ加齢に伴う機能低下が、どこまでが生理的でどこからが病的なのか、生命予後をいかにして予測するかの見極めは必ずしも容易ではありません。メタボ健診も含め健康診断、検査結果が基礎疾患、病態の早期発見、予防につながるよう、長期にわたるフォローの成果を期待したいものです。

今月の特集は「腎移植」です。QOLの改善、患者予後、医療経済などあらゆる面から透析療法を凌駕します。他臓器に比べ、はるかにアクセスしやすい臓器です。もう20年前ですが、腎移植から生着まで尿中蛋白プロファイルを長期間追ったことがあります。普段の生活になんら支障なく過ごすことができる成功例でも、実はほとんどのケースは異常値を示しており、原疾患は何であれ、移植は末期腎不全から腎機能低下の初期段階に戻ってリスタートする治療であり、再び腎不全に至るには年余にわたるため、結果として残りの人生を十分健康な生活を保障しうものとなります。この優れた治療法が、日本においてはなかなか定着しない。さらにいっそう生着率を高めるためには、拒絶反応と免疫抑制剤副作用、ドナーなどの問題が立ちはだかります。今やIPS細胞に夢を託して自己の腎臓を移植する飛躍的な発展の時代を目の前に迎えています。すべての移植治療のパイオニア的な役割をはたしながら、近い将来腎疾患の治療体系の中核となるのではないのでしょうか。厳密にはホモとは言えない移植片に対し、これまでには経験し得ない新たな病態が出現し、ここから臨床検査も活性化し続けるはずです。(伊藤 喜久)

バックナンバー 「今月の主題」一覧

第50巻(2006年)

- 8号 皮膚科と臨床検査
- 9 高齢者の臨床検査値
- 10 認知症の動的神経病理
- 11 海外旅行と臨床検査
- 12 (増刊号)ナノテクノロジーとバイオセンサ
- 13 臨床検査史—国際的な流れとわが国の動向

第51巻(2007年)

- 1号 乳癌と臨床検査
- 2 尿路感染症の診断
- 3 血管超音波検査
- 4 悪性リンパ腫
- 5 脂質
- 6 骨粗鬆症と臨床検査
- 7 不整脈検査
- 8 ヒト乳頭腫ウイルス(HPV)と子宮頸癌
- 9 フローサイトメトリー
- 10 白血球
- 11 メタボリックシンドローム健診での注意点
- 12 (増刊号)遺伝子検査—診断とリスクファクター
- 13 胎盤

第52巻(2008年)

- 1号 インフルエンザ診療のブレイクスルー
- 2 輸血の安全管理
- 3 アルツハイマー病の最近の進歩
- 4 歯科からみえる全身疾患
- 5 自己免疫疾患の診断
- 6 エビジェネティクスと臨床検査

〔バックナンバーのお取り扱い〕

第50巻第7号以降は医学書院販売部がお取り扱いします。それ以前のものは(株)東亜ブック(東京都豊島区池袋4-13-4、電話 03-3985-4701、FAX 03-3985-4703 <http://www.toabook.com/>、E-MAIL: st@toabook.com)がお取り扱いします。

臨床検査 (第52巻第7号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

2008年7月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 1,785円(本体1,700円+税5%)

2008年年きめ予約購読料 25,980円(送料弊社負担・増刊号を含む13冊)

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712

ファクシミリ (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rinhokensa@igaku-shoin.co.jp

担当 柴崎・後藤・中田

印刷所 三美印刷(株) ☎ (03) 3803-3131

広告申込所 (株)東広社 ☎ (03) 3409-8803

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.
 ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
 ・ JCLIS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物
 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670、FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。
 ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
 「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhokensa/>